

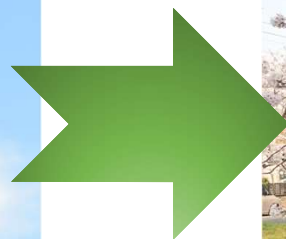
石川の研究2020

～私達の未来の川に～

グループ名・・・わたなべ探検隊SexyPeach(武豊町)



2012年(平成24年)



2020年(令和2年)

はじめに

知多半島は伊勢湾と三河湾に挟まれた細長い半島で、なだらかな丘陵地から成っています。この半島のほぼ真ん中を流れるのが全長2.6Kmの石川です。流域には貴重な湿原「壺町田湿地」があります。

私達はおよそ9年間「石川の研究」をしてきました。私達の生活排水で川の水が汚れると、アサリなど水をきれいにするはずの生き物まで減ってしまうので海の水がもっともっと汚れてしまうことが分かりました。

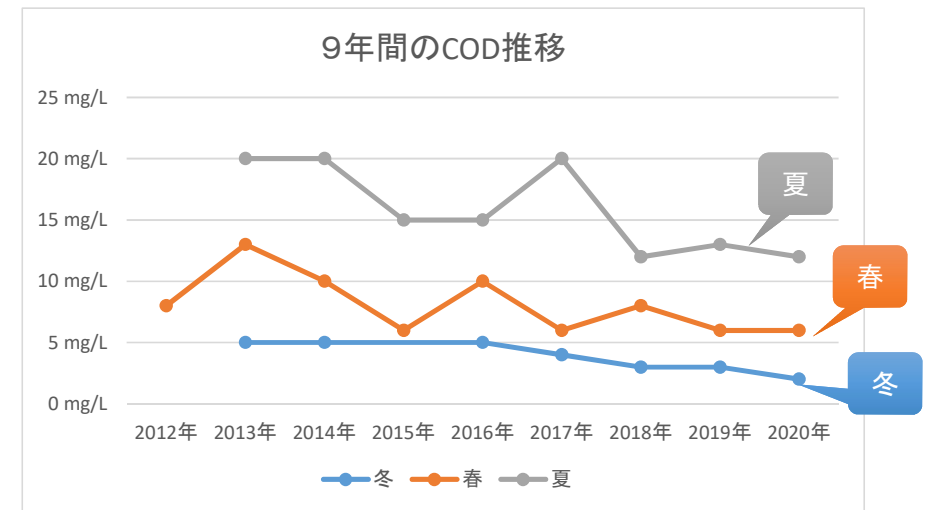
川の観察をしていた時に、通りかかったお爺さんが「昔、この辺りは田んぼで、夜は暗かった。この川で魚をたくさん取って遊んでいた。」と笑顔で教えてくれたことが一番の思い出です。

「石川の研究」は今年が最後、いろんな方向から川のきれいさを調べて、未来の川をもっときれいにするため今の私たちに何が出来るかをみんなで考えてみたいと思います。



石川は武豊町の北のはしを流れる川です。知多半島の丘陵地から衣浦港(三河湾)に注いでいます。長さは2.6キロメートルの二級河川です。

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
冬		5 mg/L	5 mg/L		5 mg/L	4 mg/L	3 mg/L	3 mg/L	2 mg/L
春	8 mg/L	13 mg/L	10 mg/L	6 mg/L	10 mg/L	6 mg/L	8 mg/L	6 mg/L	6 mg/L
夏		20 mg/L	20 mg/L	15 mg/L	15 mg/L	20 mg/L	12 mg/L	13 mg/L	12 mg/L



石川を調べた

■石川の生き物(家の前)

タモを使って、家の前の石川の生き物を調べました。



家の前の石川



二級河川石川水系
河川整備基本方針(愛知県)より



うなぎ



ハヤ



モクズガニ



ヨシノボリ



カダヤシ

日本(愛知県)固有種←観察後、川に帰しました。

外来種←冷凍した後、サヨナラしました。

いろいろな種類の生き物を採る事が出来ました。
石川はまだまだ日本(愛知県)固有種に良好な自然環境だと思いました。

石川を調べた

■石川の生き物(河口)

石川の河口で貝ほりをしました。



石川の河口



二級河川石川水系
河川整備基本方針(愛知県)より



貝ほり中



アサリやハマグリ



アメフラシ



ツメタガイの卵

※ツメタガイ
二枚貝を狙って食べる巻貝。
潮干狩り場のギャングとも言われる。

石川の河口には「アサリ」や「ハマグリ」などの貝がたくさんいました。
貝以外にも「アメフラシ」や「ツメタガイの卵」なども見つけました。
石川の河口には「水をきれいにする生き物がたくさん住んでいる」と思いました。

石川を調べた

■石川の生き物(鳥類)

石川には春夏秋冬でいろいろな鳥がやってきます。
川の魚を食べ物にしている鳥もいます。

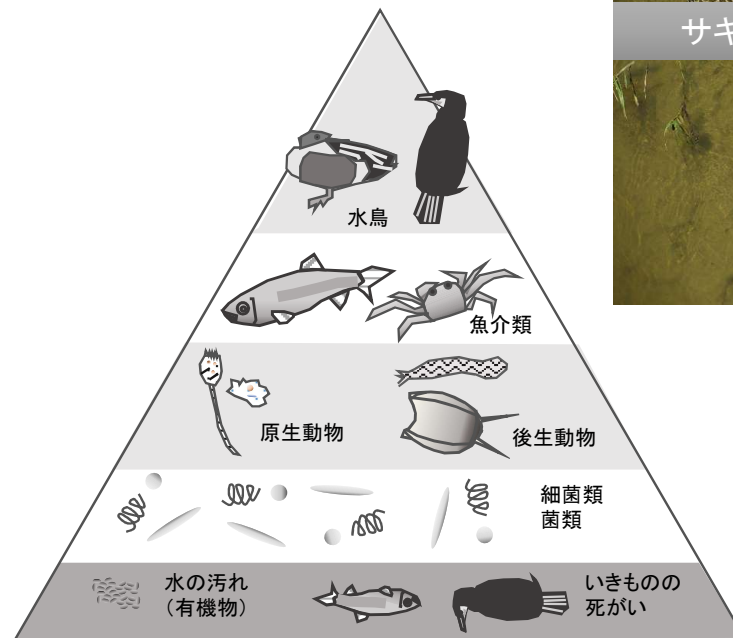


サギと鶺鴒、マガモのスリーショット



「石川にはいろんな鳥が
やってくるね」!

生き物の「食べる/食べられる」関係を食物連鎖と
言うそうです。石川の食物連鎖は下の絵の様に
なっていると思いました。



川の水が汚れて、食物連鎖のバランスが悪くなると、
生き物が減ったり、汚い水がそのまま海に流れてしま
うと思いました。

水の循環

■水の循環を調べた①

川から流れるものが海の生態系や環境に影響している様子が見えてきました。

水は雨や雪として地上に降り、川を流れ、海にたどり着いて、水蒸気になってまた雨になります。これを「水循環」と呼んでいるそうです。

それで、日本海から太平洋へ日本列島を縦断して石川の水源の一つ 愛知用水の源「長良川」までを調べる事にしました。



チューリップ



ひるがの高原
水バショウの群生

日本海から太平洋へ日本列島を縦断



水の循環

■水の循環を調べた②



庄川(高岡市)



荘川町の庄川(郡上市)



分水嶺(郡上市)



長良川の河口(桑名市)

日本海側(庄川)と太平洋側(長良川)とで比べてみました。どちらも水量は豊富だけど、日本海側の川は流れが速いまま海へ、太平洋側は大きな平野で流れが遅くなりました。CODは人が多い所と流れが遅い所でUPしていました。

	庄川				長良川		
場所	庄川の河口	五箇山合掌造り	荘川町	分水嶺	郡上八幡	長良川の河口	
地名	富山県 高岡市	富山県 高岡市	富山県 南砺市	岐阜県 高山市	岐阜県 郡上市	三重県 桑名市	
COD	0 mg/L	0 mg/L	2 mg/L	4 mg/L	2 mg/L	5 mg/L	
水の透明度	80 cm	80 cm	60 cm	42 cm	40 cm	56 cm	
川の流れ	速い	速い	速い	ゆっくり	ゆっくり	ゆっくり	
川岸	コンクリート	草むら	草むら	コンクリート	草むら	コンクリート	
周りの様子	自然が豊か	自然が豊か	自然が豊か	市街地	自然が豊か	自然が豊か	

私達にできる事

川の水が汚れすぎると、そのまま海に流れてしまうことが分かってきました。
また、人がたくさん住む所でCODがUPすることが分かりました。
それから、河口には水をきれいにする生き物たちがたくさん住んでいることも分かりました。
そんな生き物たちを美味しく頂く事も、回り巡って川をきれいにする事になると思いました。

■美味しく頂く① <貝汁>

(1)



一晩、塩水付けて砂を出した二枚貝(アサリやハマグリなど)を水道水で洗う。
※当然、二枚貝は近くの海で採れたもの。

(2)



洗った二枚貝を鍋に移す。

(3)



二枚貝が隠れる位に水を加えた後、コンロの火にかける。

(4)



コンロで鍋をひと煮立ち。

(5)



お味噌を加えてもうひと煮立ちさせると。

(6)



貝汁の出来上がり。
(貝から旨味がたっぷり出ていて、美味しかったです)



ごちそうさまでした！

私達にできる事

■美味しく頂く② <貝の酒蒸し>

(1)



一晩、塩水付けて砂を出した二枚貝(アサリやハマグリなど)を水道水で洗う。
※当然、二枚貝は近くの海で採れたもの。

(2)



洗った二枚貝と100ccくらいの日本酒フライパンを準備。

(3)



フライパンに貝を移し、日本酒を加えてからコンロの火にかける。

(4)



フライパンに蓋をしてコンロでひと煮立ち。

(5)



コンロの火を止め蓋を開けると貝の美味しい香りがふわ~っと。

(6)



フライパンからお皿に貝を移す。

(7)



貝の酒蒸しの出来上がり。
(貝から旨味がたっぷり出ていて、美味しかったです)

満足、満足！



それから、「資源ゴミの分別」や「水辺をきれいにする事」も川や海の水を汚さないために大切な事だと分かりました。川のことを調べて、みんなで協力して、いろいろ考える事が未来の川をきれいにすると思いました。

おわりに

来年3月に最年少の桃花が中学校を卒業するので「石川の研究」は今年が最後です。9年間に渡り、私達の家近くの石川を観察してきました。

石川の夏は魚やいろいろな生き物をとって遊べます。秋は岸辺の彼岸花が満開。冬は雪が積もったり、いろいろな水鳥がやってきます。そして、春もさくら並木が花でいっぱい、川も花びらでピンク色になります

いままで、沢山の人が石川の研究に協力してくれました。とくに・・・

水質パトロール隊を開催してくれた愛知県水地盤環境課の皆さん、
壱町田湿地の事を沢山教えてくれた知多自然観察会の皆さん、
私達の活動を暖かく見守ってくれた地域の皆さん、
渡邊朱美ちゃんと留美ちゃん、それから家族のみんな
ありがとうございます。

これからも私達のライフワークとして石川の観察やいろいろな場所の水辺の観察を続けたいと思います。

それでは、また何処かで・・・

■石川の四季



Wわたなべ探検隊SexyPeach



夏実



陽菜



桃花